

特集 抗体医薬入門 臨床編 炎症性腸疾患

特集にあたって 舟越 亮寛 10

なぜ炎症性腸疾患で抗体医薬が使われるのか 森久 芳樹 ほか 13

炎症性腸疾患に使われる抗体医薬を整理する

① 抗TNF- α 抗体から学ぶ生物学的製剤の基本と薬学的管理 八木澤 啓司 19

② 抗IL-12/23p40抗体, 抗IL-23p19抗体 平田 一耕 25

③ α_4 インテグリン阻害薬 中村 健志 30

炎症性腸疾患の抗体医薬を薬学管理する

① 感染症リスクに備える
—抗体医薬と感染症リスクの特徴を踏まえた薬学管理— 浜田 幸宏 36

② 抗薬物抗体産生による二次無効に対応する 山田 尚広 40

③ バイオシミラーに切り替える 佐藤 将嗣 45

④ 自己注射を指導する 中村 祐輔 ほか 50

- ⑤ バイオマーカーから有効性を評価・共有する ----- 栃倉 尚広 55
- ⑥ ワクチンの接種に留意する
—炎症性腸疾患における抗体医薬治療と感染症予防— ----- 三木 郁帆 59
- ⑦ 妊娠計画期から妊娠・授乳期の患者に対応する ----- 佐藤 将嗣 63
- ⑧ 術前術後の抗体医薬治療を管理する ----- 細見 周平 ほか 67

こんなときどうする？ 抗体医薬の薬学管理ケーススタディ

- ① 「抗体医薬を使うのははじめてです」 ----- 舟越 亮寛 71
- ② 「別の抗体医薬から切り替えになりました」 ----- 榎戸 雄紀 ほか 78
- ③ 「先行バイオ医薬品からバイオシミラーになりました」 ----- 柳原 知夏 83
- ④ 「症状が悪化してきました」
—“なぜ効かないか”を整理し、次の一手につなげる— ----- 中島 章雄 88
- ⑤ 「病院での治療から、自己注射での治療に切り替わりました」 ----- 木下 隆市 92
- ⑥ 「発熱があります。次の自己注射は中止した方がよいですか？」 ----- 四方 公亮 96
- ⑦ 「症状がよくなってきたので、薬をやめてもいいですか？」
—寛解維持期における継続支援と中止判断— ----- 宮崎 元康 101

シリーズ

えびさんぽ ----- 6 / 108

アトピー性皮膚炎に対する抗体医薬品の効果は
どれくらいですか？ 青島 周一

医薬品適正使用・育薬 フラッシュニュース ----- 110

・気圧変動が多いと片頭痛発生は増える？
・高齢者への不適切処方で死亡リスク上昇
佐藤 宏樹 澤田 康文

飲み合わせ研究所 子どもの服薬Tips ----- 112

〈第44回〉
プロプラノロール塩酸塩錠10mg「トーワ」
小嶋 純 米子 真記

薬剤師40年目の独り言 ----- 114

人証し(ひとたらし) 鎧のない薬剤師

みんなどうやってる？ がん薬剤師外来 ----- 116

〈第7回〉
どこまでの血液検査値が出てから面談を始めますか？
患者1人にどれくらいの時間で行っていますか？
内池 明博 川上 和宜 坂田 幸雄
杉野 善彦 福岡 智宏

Gebaita?! 薬剤師の語^{カタ}ログ ----- 121

〈第56回〉
おとなのワクチン 篠田 康孝

ぐっとよくなる！漢方処方 快^{かい}訣^{けつ}ビフォーアフター ----- 127

〈第32回〉
難治性の線維化病態に対する“代替治療”
「強い」漢方薬の使い方とその注意点
津田 篤太郎

タイパUP！誰も教えてくれなかった 臨床業務の段取り お手本ファイル ----- 131

〈File 17〉
対物業務のICT化と薬剤補助員へのタスクシフト
山中 理

薬剤師の1, 2, 3, 4！(ヒフみよ) 大井教授の皮膚×くすり講座 ----- 139

20時限目 軟膏剤の特徴と混合処方
大井 一弥

書評

ぼくと在宅医療
現場でみつけた、伝えたいこと(南山堂) ----- 77